

令和 7 年第 4 回熊野町議会全員協議会

会議録

1. 招集年月日 令和 7 年 7 月 29 日

2. 招集の場所 第 1 委員会室

3. 開会年月日 令和 7 年 7 月 29 日

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

4. 出席議員（12名）

1 番 藤本 健太 2 番 世良 将生

3 番 水原 耕一 4 番 福垣内 邦治

5 番 光本 一也 6 番 中島 数宣

8 番 竹爪 憲吾 9 番 沖田 ゆかり

10 番 片川 学 11 番 民法 正則

13 番 大瀬戸 宏樹 14 番 時光 良造

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

5. 欠席議員（1名）

7 番 尺田 耕平

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

6. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 桐木 和義

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

7. 案件

【議会】

(1) 議員報酬について（協議）

(2) 議員の派遣について（協議）

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

8. 議事の内容

(開会 9 時 27 分)

○議長（時光） 皆さんおはようございます。

議員の皆様におかれましては、早朝より、全員協議会に参加していただきまして誠に

ありがとうございます。

本日はですね、協議案件2件について協議を行いたいと思います。

まず協議案件1、議会改革についてですが、前回、5月22日の全協においてですね、この件について協議を行いました。今後のことについてはですね、住民との意見交換とかですね、一般質問の在り方、そして、議員報酬等についてですね、継続して協議していく上で、特別委員会の設置を含め、各議員の御意見をお聞かせいただければと思います。

なお、特別委員会の設置につきましては、地方自治法第110条及び熊野町議会委員会条例第5条の規定によりまして、議決が必要となります。8月の全員協議会において決議案を示して、9月の定例会で挙げさせていただく必要があります。何かありますか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長（時光） 特別委員会を設置ということでよろしいですかね。

(「異議なし」の声あり)

○議長（時光） この特別委員会についてはですね、今後、議会改革の推進を図りたいことから、議員の成り手不足についても協議していただき、議会改革特別委員会にしてはどうかと思いますが、何か御意見はありますか。

(「質疑なし」の声あり)

○議長（時光） それでは、決議案については次回全協までに用意することとし、この程度として次に移りたいと思います。

沖田議員。

○ 9番（沖田） すみません、この議員報酬のことについて、ちょっと私、先日信じられないことがあったんですけれども、町内の会社の社長さんとお話をしていたときですね、いきなりその社長さんのほうから、町会議員さんは報酬が上がるんじゃろというふうに言われました。びっくりして、どうしてそんなことを言われるんですかって聞いたら、ある町会議員さんからじかに聞いたと言われるんです。

私自身は、この議員報酬を上げる上げないっていう議論は今から始まることであって決定したことではないので、今からどうするかっていうことを議論を始めるという段階なんですよというふうにはお伝えしましたが、あまりにも議員として軽率な行動だなと思いまして、その点については、やはり議長からも指導もしていただきたいですし、皆

さんそれぞれね気をつけて、当然あってはならないことなんですけれども、こういったことを聞いてもう本当に愕然としましたので、まず、その議会改革といつても議員そのものが、議員自身のやっぱり質の向上というか、以前、自治体議員のコンプライアンスという研修しましたけれども、改めてもう一度するべきではないかなと思いましたので、議長、よろしくお願ひします。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光）もちろんですね、これから協議していくことですんで、先走りしてですね、町民の皆さんに報酬が上がりますよというようなことは決して言ってはならないことですんで、この件に関しては、皆さん同じ御意見を持っていただいてですね、意思疎通じやないですがね、皆さんその辺は特に気をつけて発言していただかないとですねいけませんので、沖田議員言わされましたけど、本当、誰が言われたんか分からんですけど、気をつけてください。

今の件に関して何かござりますか。よろしいですかね。

片川議員。

~~~~~○~~~~~

○10番（片川）ついでに言うときましょうよ。

いずれにしてもね、資質の向上ということを以前から言われるとるわけですね、確証のないことのげなげな話が多過ぎるんですね、議員間、それから議員対町民の間で、その話がよく入ってきます。根拠のない確証のない話はね、特別委員会を開く前からちゃんと自分たち自覚持って、住民代表である自覚を持っていただいてですね、決して根拠のないげなげな話はしないように。

我々守秘義務というもんがございますんでね、確証があっても言うてええこと悪いこというのがありますんで、その辺もね皆さんでちょっと共有しとっていただきたいなと思います。

以上です。

~~~~~○~~~~~

○議長（時光）よろしいですかね。

（「質疑なし」の声あり）

続いてですね、協議案件2、議員の派遣についてです。

秋の派遣なんですけど、なかなか相手方の都合もありますんで、早めに決めていただ

きたいということで、皆さんのはうから御意見があればまたお聞きしたいと思いますですが、取りあえず私のほうからですね、提案という形でですね出させていただいてます。

昨年度、地域公共交通対策としてですね、鳥取県伯耆町、島根県松江市の行政視察を実施したところですが、今年度の視察研修場所については、視察研修の実施の有無を含めですね、各議員の御意見をお聞かせいただければと思います。

なお、視察を行う場合ですね、この議員の派遣につきましては、会議規則第127条の規定によりまして議決が必要となります。8月の全員協議会で案を示し、9月の定例会であげさせていただこうと思っております。

今回ですね、私のはうで議会改革をテーマにですね、幾つか視察先の候補を調べました。

まず、熊野市ですね。熊野市については友好都市協定を締結しているため、熊野市議会との意見交換も含めですね、検討できるんではないかと考えております。

以前ですね、こちらのはうは、大瀬戸議長のときに提案があったんですが、コロナの関係でやめたという経緯があります。一応、お手元のタブレットの資料を御覧いただければと思うんですが。ちょっと距離がありまして時間的に無理もあるんですが、友好都市協定を締結しておりますし、熊野町においては女性会が行ったんかな、ね、女性会が行かれたりして、議員も行くべきではないかという思いがありましたんで、今回これを案として出させてもらいました。

あくまでも案の段階ですんで、視察等については、意見等ある場合は、8月中旬までをめどに、私が事務局のはうに御連絡お願いしたいと思います。

ごめんなさい、もう一点ですね、一番下の幸田町公式ホームページ。これ、以前議長会で東京行ったときにお話がありまして、割と町内の各団体とですね意見交換会を熱心にしておられまして、その中で議会とはということでいろんな話をされて、中には一歩踏み込んでですね、町会議員になるにはどうすればいいかというような話も皆されたりですね、非常に熱心に各町民の団体とですね、お話されてるという町あります。

もう一点が、おおい町。これ、福井県。福井県といつても、日本海のはうかな、京都寄りですよね。京都に近いほうなんんですけど、こちらはですね、出前で意見交換会を開かれてですね、町民の方と団体から要望があったらですね、町議会のはうで出向いて意見交換会をするというようなことを熱心にやっておられます。

一応、この3件についてですね、3市町について、候補として挙げさせていただきました。

これちょっと時間的にですね、最初にお話ししたように熊野市が遠方にあるため、非常に熊野市に行くとしたらですね、時間的には幸田のほうが何とか回れるんじゃないかなと。福井のほうはちょっと1泊では無理があるというような状況です。

これ以外にですね、皆さんのはうの中でここへ行ってみたいとかですね、こういう課題で視察に行きたいんだということがあればですね、言っていただければと思いますんで、一応、この三つのうち、できれば熊野と幸田いう形で行かせてもらおうと思いますんで、8月の全協ですね、もう一度協議したいと思いますんで、皆さん何か御意見があれば、先ほどお話ししたように、私なり事務局のほうへ言っていただければと思うんですが、今の時点でどつか、皆さん思いがありますか。

沖田議員、いつもいろんなところを出してくれますが。

~~~~~○~~~~~  
○9番（沖田） 私、熊野市でいいと思ってるので。せっかくね、友好都市なのに、やはり一度は訪問するべきじゃないかなと思ってましたので、熊野市でいいと思ってます。

~~~~~○~~~~~  
○議長（時光） 一応、今の時点では、こちらのほうで異議がないということで。

光本議員。

~~~~~○~~~~~  
○5番（光本） 私は、熊野市はぜひ議員として行くべきだと思います。幸田町もいろいろ広報等の記事を事前に載せていただいて読みましたけど、非常にいい広報も作っておるし、オープンにいろいろ議論を町民を交えてしとるよ。結果も出していると、若い人の参画もということで。ぜひこの幸田町も見てみたいと思います。

~~~~~○~~~~~  
○議長（時光） 幸田町に関してはですね、2期連続で無投票ということが起きたんかな。そういうところからまたこういう動きをされたということを聞いてます。

我が町熊野はですね、無投票ということはないんですけど、やはり若い人に門戸を開くということも必要だと思いますし、議会の活動というものをしっかり見ていただきたいという思いがあるのと、広報のほうでもですね、こういう形でいろんな形で役に立つと思いますんで、それまでにまた何か御意見あればおっしゃっていただければと思いま

す。

それでは、議員の派遣についてはこの程度とします。

沖田議員。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○9番（沖田） 先般ですね、財政援助団体の監査講評があったんですけれども、そのとき代表監査からいろいろ指摘がありました。

その中の一つに、補助金団体の会長に議員がなっているのはいかがなものかといった指摘がございまして、やっぱり今現在、二つの団体の会長が議員さんなんんですけど、立場上、頼まれると断りにくいというものもあるでしょうし、心苦しい思いをされながら会長を引き受けてらっしゃる方もいると思うんですけども、やはり議会でですねこれは申し送り事項として決めていくべきではないかなと思うんですが、皆さんに御意見をねお聞きして、議長のほうから諮っていただきたいと思うんですが、いかがでしょう。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（時光） 今の件ですが、要は自治会長、それとあと、今、議員の中でいらっしゃるとすれば女子サッカーの会、坊田かずまの会、はつきり言えばそういう形になると思うんですが、成り手がおらんからなっとるというのが実際の状況だと思うんですけど、これに関して何か御意見ございますか。

竹爪議員。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○8番（竹爪） 私も今、坊田かずまの会の会長をさせていただいております。御存じのように、坊田謙治さんが急遽亡くなられて、僕も24年ほどお付き合いしてきたんで、前回のときも実は初代会長が竹森さん、2代目が山中龍馬さん、それから3代目が坊田謙治さん、4代目が私にはなったんですけど、僕もちょっと心苦しいところがあるんですね。町から交付金を頂いてますので、いまだにちょっと胸の中にあるんですよね。これはいかがなもんかいうのは、皆さんに公募して受けければ、僕もたちまちは受けさせてもらってますけど、何かね、ちょっとね、ちょっとつらいところがあるんです、自分自身が。中にはいじめっぽく選挙に利用してるんじゃなかろうかとか、いろんなことを言われると、何かねちょっと、うんと思うところがあります。

それはまた、皆さんの御判断とあれではなかろうかなと思い、僕も、実はおまえがせなどうするんだいうふうにちょっと責められた挙句だったんで、いうこともちょっとお

話をさせていただきました。

以上です。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○議長（時光） 申し訳ない。取りあえず全員協議会は終了とします。あとは懇談の時間とします。

（閉会 9時44分）

上記の記録の内容が正確であることを証するため署名する。

熊野町議会議長

熊野町議会副議長